○立命館大学大学院社会学研究科研究科則

2012年２月17日

規程第943号

（趣旨）

第１条　この研究科則は、立命館大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第49条の２にもとづき、社会学研究科の授業科目、修了に必要な単位数、単位認定その他の教育課程について定める。

（教育研究上の目的）

第２条　社会学研究科では、現代社会が提起する諸問題を社会学と既存の学問諸分野との協同によって解明し、社会的に要請される実践的課題にこたえる研究者と専門職業人の養成とキャリアアップを目的とする。

２　応用社会学専攻博士課程前期課程は、現代社会で必要とされる高度な知識と能力を身につけ、各種民間企業、学校、福祉団体、医療機関、政府機関、地方公共団体、マスメディアなど多様な分野に就職して活躍できる人材および博士課程後期課程での優れた研究を十分に行える能力を身につけた人材を育成することを目的とする。

３　応用社会学専攻博士課程後期課程は、現代社会が提起する諸問題に関して、社会学を中心としつつも、社会諸科学の協同によって、先端的で多面的・学際的な研究を行う研究者および高度な専門性をもった専門職業人を育成することを目的とする。

第３条　削除

（英文表記）

第４条　研究科、専攻および課程の英文表記は次の各号のとおりとする。

(1)　社会学研究科　Graduate School of Sociology

(2)　応用社会学専攻　Major in Applied Sociology

(3)　博士課程前期課程　Master’s Program in Applied Sociology

(4)　博士課程後期課程　Doctoral Program in Applied Sociology

（入学時期）

第５条　本研究科の入学時期は、４月とする。

（使用言語）

第６条　本研究科での使用言語は、日本語とする。

（教育課程の編成）

第７条　応用社会学専攻博士課程前期課程の授業科目は、基幹科目、応用科目、国際関連科

目および研究指導科目に区分し、これを２年間に配当して編成する。

２　基幹科目は、共通基幹科目、研究領域基幹科目および研究領域共通基幹科目に区分する。

３　応用科目は、現代社会研究領域の専門科目、人間福祉研究領域の専門科目、スポーツ社会研究領域の専門科目、メディア社会研究領域の専門科目、実習系科目、プロジェクト系科目および履修交流系科目に分類する。

４　国際関連科目は、外国語発信型科目、外国語論文講読科目および国際社会研究科目に区分する。

５　前４項に定める授業科目のほか、応用社会学専攻博士課程前期課程および応用社会学専攻博士課程後期課程に研究科横断科目を設ける。

（授業科目）

第８条　本研究科の授業科目の名称、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、応用社会学専攻博士課程前期課程においては別表１、応用社会学専攻博士課程後期課程においては別表２のとおりとする。

２　研究科横断科目の授業科目の名称・単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、立命館大学大学院研究科横断科目規程に定める。

（転入学以前に修得した単位の認定）

第９条　博士課程前期課程に転入学する以前に本研究科と他の大学院との協定にもとづく学位共同プログラムにおいて修得した単位は、14単位を限度として本研究科博士課程前期課程において履修し、修得したものとみなすことがある。

２　前項の規定により修得したものとみなす単位は、研究科委員会の議を経て、研究科長が認定する。

（博士課程前期課程の修了に必要な単位数）

第10条　応用社会学専攻博士課程前期課程の修了に必要な単位数は、別表１に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目を含み、かつ、次の各号に定める授業科目の単位数を含む30単位以上とする。ただし、別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を自由とする授業科目を含めることはできない。

(1)　基幹科目　共通基幹科目２単位以上、研究領域基幹科目４単位以上および研究領域共通基幹科目２単位以上を含む８単位以上

(2)　応用科目　研究領域専門科目４単位以上を含む８単位以上

(3)　国際関連科目　２単位以上

(4)　研究指導科目　８単位以上

（博士課程後期課程の修了に必要な単位数）

第11条　応用社会学専攻博士課程後期課程の修了に必要な単位数は、別表２に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目を含み、かつ、次の各号に定める授業科目の単位数を含む14単位以上とする。ただし、別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を自由とする授業科目を含めることはできない。

(1)　基幹科目　２単位以上

(2)　研究指導科目　12単位以上

（博士課程前期課程早期修了の申請）

第12条　大学院学則第29条ただし書により修了すること（以下「博士課程前期課程早期修了」という。）を希望する者は、次の各号の書類を添えて研究科長に申し出なければならない。

(1)　博士課程前期課程在学中に学術雑誌に掲載された、または掲載が予定されている論文１点の原本

(2)　前号の掲載が予定されている論文を添える場合は、学術雑誌の発行元が発行した掲載予定の証明書

(3)　指導教員による研究活動および研究評価に関する所見

２　前項の申出は、次の各号に定める期日までに行わなければならない。ただし、期日が土曜日、日曜日および祝日となる場合は、直前の平日とする。

(1)　３月修了を希望する者は、当該年度の６月末日

(2)　９月修了を希望する者は、前年度の12月20日

（博士課程後期課程早期修了の申請）

第13条　大学院学則第32条第２項により修了すること（以下「博士課程後期課程早期修了」という。）を希望する者は、次の各号の書類を添えて研究科長に申し出なければならない。

(1)　学術雑誌に掲載された、または掲載が予定されている立命館産業社会論集以外の査読付き論文１点を含む主題に関する論文３点の原本

(2)　前号の掲載が予定されている論文を添える場合は、学術雑誌の発行元が発行した掲載予定の証明書

(3)　指導教員による研究活動および研究評価に関する所見

２　前項第１号の論文３点のうち１点は、在学期間中に執筆掲載されるものとする。

３　第１項の申出の期日は、前条第２項に規定する期日とする。

（早期修了申請の認定）

第14条　研究科長は、第12条第１項または前条第１項の申出があった者について、審査のうえ、研究科委員会の議を経て申出を認めることができる。

２　前項の審査および審議は、申出の期日から２か月以内に行う。

（博士課程前期課程早期修了候補者の履修条件の緩和）

第15条　前条により博士課程前期課程早期修了の申出を認められた者（以下「博士課程前期課程早期修了候補者」という。）は、修了を予定している学期において「特別演習Ⅱ」、「特別演習Ⅲ」および「特別演習Ⅳ」を重複履修できる。

（博士課程後期課程早期修了候補者の履修条件の緩和）

第16条　第14条により博士課程後期課程早期修了の申出を認められた者（以下「博士課程後期課程早期修了候補者」という。）は、修了を予定している学期において「応用社会学特殊研究Ⅱ」、「応用社会学特殊研究Ⅲ」、「応用社会学特殊研究Ⅳ」、「応用社会学特殊研究Ⅴ」および「応用社会学特殊研究Ⅵ」を重複履修できる。

（博士課程前期課程早期修了の認定）

第17条　博士課程前期課程早期修了候補者が、修了を予定している学期の終了時に次の各号に定める事項を全て満たした場合、研究科長は、研究科委員会の議を経て課程の修了を認めることができる。

(1)　本研究科博士課程前期課程に１年以上在学していること。

(2)　第10条に規定する修了に必要な単位数を修得していること。

(3)　修士論文の審査および最終試験に合格していること。

（博士課程後期課程早期修了の認定）

第18条　博士課程後期課程早期修了候補者が、修了を予定している学期の終了時に次の各号に定める事項を全て満たした場合、研究科長は、研究科委員会の議を経て課程の修了を認めることができる。

(1)　本研究科博士課程後期課程に大学院学則第32条第２項に規定する期間在学していること。

(2)　第11条に規定する修了に必要な単位数を修得していること。

(3)　博士論文の審査および最終試験に合格していること。

（教育職員免許状）

第19条　中学校教諭一種免許状（社会）もしくは高等学校教諭一種免許状（公民）を取得している者、または取得に必要な単位を修得している者で、応用社会学専攻博士課程前期課程において教育職員免許法による専修免許状を取得しようとする者は、立命館大学学位

規程第９条により修士学位を授与されるほか、中学校教諭専修免許状（社会）を取得しようとする者は別表３―１、高等学校教諭専修免許状（公民）を取得しようとする者は別表３―２の授業科目より24単位以上を修得しなければならない。

２　応用社会学専攻博士課程前期課程において取得することができる教育職員免許状の種類および教科は、別表４のとおりとする。

（社会調査士課程）

第20条　応用社会学専攻博士課程前期課程または後期課程において、社会調査士の資格を取得しようとする者は、立命館大学産業社会学部則に定める社会調査士課程の授業科目から16単位以上を修得し、かつ、別表１または別表２に定める「社会学理論」２単位および「社会学史研究」２単位を含む20単位を修得しなければならない。

（専門社会調査士課程）

第21条　応用社会学専攻博士課程前期課程または後期課程において、専門社会調査士の資格を取得しようとする者は、別表５の授業科目より６単位以上を修得しなければならない。

（改廃）

第22条　この研究科則の改廃は、社会学研究科委員会の議を経て、大学協議会で行う。

附　則

１　この研究科則は、2012年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、第７条、第８条および第10条から第18条は、2012年３月31日以前に入学した者については、なお従前の例による。

附　則（2012年３月16日　教学委員会の設置に伴う一部改正）

この研究科則は、2012年４月１日から施行する。

附　則（2013年１月28日　改廃手続の変更に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2013年４月１日から施行する。

附　則（2014年２月17日　立命館大学学位規程の一部改正及び教育職員免許状授与者の変更に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2014年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2014年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

３　前２項にかかわらず、改正後の第19条については、2014年２月17日から施行し、2013年４月１日から適用する。

附　則（2015年１月27日　教育職員免許状資格課程（高等学校教諭専修免許状（福祉））廃止に伴う一部改正）

1　この研究科則は、2015年４月１日から施行する。

2　前項にかかわらず、2015年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2015年５月12日　「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」の施行に伴う一部改正）

この研究科則は、2015年５月12日から施行し、2015年４月１日から適用する。

附　則（2016年２月19日　大学院学則の変更に伴う一部改正）

この研究科則は、2016年２月19日から施行し、2015年４月１日から適用する。

附　則（2018年１月26日　カリキュラム改革および履修科目の登録変更に伴う一部改正）

1　この研究科則は、2018年４月１日から施行する。

2　前項にかかわらず、2018年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

ただし、改正前第８条別表１については、次表のとおりとする。

科目区分			科目名	単位数	授業方法	選択必修	配当年次	適用
専門科目	研究領域	研究系						
研究領域専門科目	現代社会研究領域科目	社会形成研究系科目	市民社会研究	2	講義	選択	1・2	
			経済社会研究	2	講義	選択	1・2	
			産業社会研究	2	講義	選択	1・2	
		社会文化研究系科目	社会文化研究	2	講義	選択	1・2	
			人間文化研究	2	講義	選択	1・2	
			社会病理研究	2	講義	選択	1・2	
		環境社会研究系科目	環境社会研究	2	講義	選択	1・2	
			地域社会研究	2	講義	選択	1・2	
			市民活動研究	2	講義	選択	1・2	
		メディア社会研究系科目	ジャーナリズム研究	2	講義	選択	1・2	
			グローバルメディア研究	2	講義	選択	1・2	
			メディア文化研究	2	講義	選択	1・2	
		教育社会研究系科目	教育社会研究	2	講義	選択	1・2	
			学校教育研究	2	講義	選択	1・2	
			教育臨床研究	2	講義	選択	1・2	

		スポーツ社会研究系科目	スポーツ社会研究	2	講義	選択	1・2	
			スポーツ文化研究	2	講義	選択	1・2	
			スポーツマネジメント研究	2	講義	選択	1・2	
	人間福祉研究領域科目	福祉社会研究系科目	福祉社会研究	2	講義	選択	1・2	
			高齢社会研究	2	講義	選択	1・2	
			地域福祉研究	2	講義	選択	1・2	
			国際福祉研究	2	講義	選択	1・2	
			福祉政策研究	2	講義	選択	1・2	
			発達保障研究	2	講義	選択	1・2	
		福祉実践研究系科目	ソーシャルワーク研究	2	講義	選択	1・2	
			人間発達研究	2	講義	選択	1・2	
			発達臨床研究	2	講義	選択	1・2	
			家族生活研究	2	講義	選択	1・2	
			NPOマネジメント研究	2	講義	選択	1・2	
			福祉ケーススタディ	2	講義	選択	1・2	
	国際社会研究領域科目	国際社会基幹科目群科目	国際事情研究	2	講義	選択	1・2	
			国際社会研究	2	講義	選択	1・2	
		国際社会研究系科目	比較社会研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2	
			比較社会研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2	
			日本社会研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2	
			日本社会研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2	
		国際福祉研究系科目	比較福祉研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2	
			比較福祉研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2	
			国際ソーシャルワーク研究	2	講義	選択	1・2	
研究科共通専門科	研究科共通基幹科	研究入門科目群科	社会学研究法（研究）	2	講義	選択	1・2	
			社会学研究法（高度専	2	講義	選択	1・2	

目	目	目	門)					
			現代社会研究	2	講義	選択	1・2	
			人間福祉研究	2	講義	選択	1・2	
		基礎理論科目群科目	社会学基礎理論	2	講義	選択	1・2	
			社会科学研究	2	講義	選択	1・2	
			社会学史研究	2	講義	選択	1・2	
			現代社会学研究	2	講義	選択	1・2	
			情報社会研究	2	講義	選択	1・2	
			社会福祉学研究	2	講義	選択	1・2	
		指導科目群科目	特別演習Ⅰ	2	演習	必修	1	
			特別演習Ⅱ	2	演習	必修	1	
			特別演習Ⅲ	2	演習	必修	2	
			特別演習Ⅳ	2	演習	必修	2	
	研究科共通スキル科目	語学運用科目群科目	アカデミックライティング	2	講義	選択	1・2	
			アカデミックP&D	2	講義	選択	1・2	
			資料文献研究ⅠA	2	講義	選択	1・2	
			資料文献研究ⅡA	2	講義	選択	1・2	
			資料文献研究ⅠB	2	講義	選択	1・2	
			資料文献研究ⅡB	2	講義	選択	1・2	
		専門社会調査士関連科目群科目	情報処理統計学Ⅰ	2	講義	選択	1・2	
			情報処理統計学Ⅱ	2	講義	選択	1・2	
			社会調査研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2	
			社会調査研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2	
			社会統計研究	2	講義	選択	1・2	
	研究科共通オプション科目	特殊講義科目群科目	応用社会学特殊講義A	2	講義	選択	1・2	
			応用社会学特殊講義B	2	講義	選択	1・2	
			応用社会学特殊講義C	2	講義	選択	1・2	
			市民活動特殊講義	2	講義	選択	1・2	
		実習・プ	応用社会学実習A	2	実習	選択	1・2	

		ロジェクト科目群科目	応用社会学実習B	4	実習	選択	1・2	
			応用社会学実習C	2	実習	選択	1・2	
			先進プロジェクト研究	4	演習	選択	1・2	
			研究プロジェクトⅠ	2	演習	選択	1・2	
			研究プロジェクトⅡ	2	演習	選択	1・2	
		履修交流科目群科目	応用社会学講義	2	講義	選択	1・2	
			単位互換履修科目	1～4	講義	選択	1・2	

附　則（2019年１月11日　教育職員免許法および教育職員免許法施行規則の改正に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2019年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2019年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2020年１月31日　科目の廃止に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2020年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2020年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2022年１月28日　授業科目の廃止に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2022年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2022年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2024年７月26日　研究科横断科目の設置に伴う一部改正）

この研究科則は、2025年４月１日から施行する。

別表１　応用社会学専攻博士課程前期課程

科目区分		科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
基幹科目	共通基幹科目	社会学研究法Ⅰ（スタンダード）	2	講義	選択	1・2
		社会学研究法Ⅱ（アドバンスト）	2	講義	選択	1・2
	研究領域基幹科目	現代社会研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2
		現代社会研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2
		社会福祉研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2

		社会福祉研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2
		スポーツ社会学研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2
		スポーツ社会学研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2
		メディア・コミュニケーション研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2
		メディア・コミュニケーション研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	研究領域共通基幹科目	社会学理論	2	講義	選択	1・2
		社会学史研究	2	講義	選択	1・2
		社会調査研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2
		社会調査研究Ⅱ	2	講義	選択	1・2
		多変量解析法Ⅰ	2	講義	選択	1・2
		多変量解析法Ⅱ	2	講義	選択	1・2
		社会統計研究	2	講義	選択	1・2
応用科目	研究領域専門科目	政治・経済研究	2	講義	選択	1・2
		産業社会研究	2	講義	選択	1・2
		社会文化研究	2	講義	選択	1・2
		人間文化研究	2	講義	選択	1・2
		社会病理研究	2	講義	選択	1・2
		環境社会研究	2	講義	選択	1・2
		地域社会研究	2	講義	選択	1・2
		教育社会研究	2	講義	選択	1・2
		現代社会特殊研究	2	講義	選択	1・2
		福祉社会研究	2	講義	選択	1・2
		地域福祉研究	2	講義	選択	1・2
		人間福祉研究	2	講義	選択	1・2
		ソーシャルワーク研究	2	講義	選択	1・2
		発達臨床研究	2	講義	選択	1・2
		家族・ジェンダー研究	2	講義	選択	1・2
		人間福祉特殊研究	2	講義	選択	1・2

		スポーツ社会研究	2	講義	選択	1・2
		スポーツ文化研究	2	講義	選択	1・2
		スポーツマネジメント研究	2	講義	選択	1・2
		スポーツ特殊研究	2	講義	選択	1・2
		メディア・リテラシー研究	2	講義	選択	1・2
		メディア社会研究	2	講義	選択	1・2
		メディア文化研究	2	講義	選択	1・2
		メディア史研究	2	講義	選択	1・2
		メディア特殊研究	2	講義	選択	1・2
	実習系科目	応用社会学実習A（インターンシップ型）	2	実習	選択	1・2
	プロジェクト系科目	研究プロジェクトⅠ	2	講義	選択	1・2
		研究プロジェクトⅡ	2	講義	選択	1・2
		キャリア形成プロジェクト	2	講義	選択	1・2
		国際プロジェクトⅠ	2	講義	選択	1・2
		国際プロジェクトⅡ	2	講義	選択	1・2
		国際プロジェクトⅢ	2	講義	選択	1・2
		国際プロジェクトⅣ	2	講義	選択	1・2
		国際プロジェクトⅤ	2	講義	選択	1・2
	履修交流系科目	単位互換履修科目	1～4	講義	選択	1・2
国際関連科目	外国語発信型科目	アカデミックライティング	2	講義	選択	1・2
		アカデミックプレゼンテーション	2	講義	選択	1・2
		英語リサーチスキル入門	2	講義	選択	1・2
	外国語論文講読科目	資料文献研究Ⅰ（英語）	2	講義	選択	1・2
		資料文献研究Ⅱ（仏語）	2	講義	選択	1・2
		資料文献研究Ⅲ（独語）	2	講義	選択	1・2
	国際社会研究科目	国際社会研究	2	講義	選択	1・2
		比較社会研究	2	講義	選択	1・2

		日本社会研究	2	講義	選択	1・2
研究指導科目	研究指導科目	特別演習Ⅰ	2	演習	必修	1
		特別演習Ⅱ	2	演習	必修	1
		特別演習Ⅲ	2	演習	必修	2
		特別演習Ⅳ	2	演習	必修	2

別表２　応用社会学専攻博士課程後期課程

科目区分		科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
基幹科目	共通基幹科目	社会学研究法Ⅰ（スタンダード）	2	講義	選択	1
		社会学研究法Ⅱ（アドバンスト）	2	講義	選択	1
	研究領域基幹科目	現代社会研究Ⅰ	2	講義	選択	1
		現代社会研究Ⅱ	2	講義	選択	1
		社会福祉研究Ⅰ	2	講義	選択	1
		社会福祉研究Ⅱ	2	講義	選択	1
		スポーツ社会学研究Ⅰ	2	講義	選択	1
		スポーツ社会学研究Ⅱ	2	講義	選択	1
		メディア・コミュニケーション研究Ⅰ	2	講義	選択	1
		メディア・コミュニケーション研究Ⅱ	2	講義	選択	1
	研究領域共通基幹科目	社会学理論	2	講義	選択	1
		社会学史研究	2	講義	選択	1
		社会調査研究Ⅰ	2	講義	選択	1
		社会調査研究Ⅱ	2	講義	選択	1
		多変量解析法Ⅰ	2	講義	選択	1
		多変量解析法Ⅱ	2	講義	選択	1
		社会統計研究	2	講義	選択	1

研究指導科目	応用社会学特殊研究Ⅰ	2	演習	必修	1
	応用社会学特殊研究Ⅱ	2	演習	必修	1
	応用社会学特殊研究Ⅲ	2	演習	必修	2
	応用社会学特殊研究Ⅳ	2	演習	必修	2
	応用社会学特殊研究Ⅴ	2	演習	必修	3
	応用社会学特殊研究Ⅵ	2	演習	必修	3

別表３―１　教職課程の授業科目　中学校教諭専修免許状（社会）

大学が独自に設定する科目

区分	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	社会学理論	2	講義	選択	1
	現代社会研究Ⅰ	2	講義	選択	1
	社会文化研究	2	講義	選択	1・2
	産業社会研究	2	講義	選択	1・2
	地域社会研究	2	講義	選択	1・2
	環境社会研究	2	講義	選択	1・2
	政治・経済研究	2	講義	選択	1・2
	メディア･コミュニケーション研究Ⅰ	2	講義	選択	1
	社会学史研究	2	講義	選択	1
	社会病理研究	2	講義	選択	1・2
	人間文化研究	2	講義	選択	1・2
	スポーツ文化研究	2	講義	選択	1・2
	社会学研究法Ⅱ（アドバンスト）	2	講義	選択	1・2
	社会学研究法Ⅰ（スタンダード）	2	講義	選択	1
	社会調査研究Ⅰ	2	講義	選択	1
	社会調査研究Ⅱ	2	講義	選択	1
	国際プロジェクトⅡ	2	講義	選択	1・2
	資料文献研究Ⅰ（英語）	2	講義	選択	1・2
	資料文献研究Ⅱ（仏語）	2	講義	選択	1・2

	資料文献研究Ⅲ（独語）	2	講義	選択	1・2
	メディア社会研究	2	講義	選択	1・2
	メディア文化研究	2	講義	選択	1・2
	メディア・リテラシー研究	2	講義	選択	1・2
	教育社会研究	2	講義	選択	1・2
	スポーツ社会研究	2	講義	選択	1・2
	スポーツマネジメント研究	2	講義	選択	1・2
	国際社会研究	2	講義	選択	1・2
	日本社会研究	2	講義	選択	1・2
	比較社会研究	2	講義	選択	1・2
	社会統計研究	2	講義	選択	1

別表３―２　教職課程の授業科目　高等学校教諭専修免許状（公民）

大学が独自に設定する科目

区分	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教科及び教科の指導法に関する科目	社会学理論	2	講義	選択	1
	現代社会研究Ⅰ	2	講義	選択	1
	社会文化研究	2	講義	選択	1・2
	産業社会研究	2	講義	選択	1・2
	地域社会研究	2	講義	選択	1・2
	環境社会研究	2	講義	選択	1・2
	政治・経済研究	2	講義	選択	1・2
	メディア･コミュニケーション研究Ⅰ	2	講義	選択	1
	社会学史研究	2	講義	選択	1
	社会病理研究	2	講義	選択	1・2
	人間文化研究	2	講義	選択	1・2
	スポーツ文化研究	2	講義	選択	1・2
	社会学研究法Ⅱ（アドバンスト）	2	講義	選択	1・2
	社会学研究法Ⅰ（スタンダード）	2	講義	選択	1

	社会調査研究Ⅰ	2	講義	選択	1
	社会調査研究Ⅱ	2	講義	選択	1
	国際プロジェクトⅡ	2	講義	選択	1・2
	資料文献研究Ⅰ（英語）	2	講義	選択	1・2
	資料文献研究Ⅱ（仏語）	2	講義	選択	1・2
	資料文献研究Ⅲ（独語）	2	講義	選択	1・2
	メディア社会研究	2	講義	選択	1・2
	メディア文化研究	2	講義	選択	1・2
	メディア・リテラシー研究	2	講義	選択	1・2
	教育社会研究	2	講義	選択	1・2
	スポーツ社会研究	2	講義	選択	1・2
	スポーツマネジメント研究	2	講義	選択	1・2
	国際社会研究	2	講義	選択	1・2
	日本社会研究	2	講義	選択	1・2
	比較社会研究	2	講義	選択	1・2
	社会統計研究	2	講義	選択	1

別表３―３　削除

別表４

専攻	免許状の種類	教科
応用社会学専攻	中学校教諭専修免許状	社会
	高等学校教諭専修免許状	公民

別表５　専門社会調査士課程科目

科目区分		科目名	単位数	授業方法	修得方法
基幹科目	研究領域共通基幹科目	社会調査研究Ⅰ	2	講義	選択
		社会調査研究Ⅱ	2	講義	選択
		多変量解析法Ⅱ	2	講義	選択